

佐倉市V連協だより

【発行】
佐倉市ボランティア連絡協議会
【連絡先】
佐倉市ボランティアセンター内
TEL:043-484-6198
<http://www.sakuravren.com/>
E-mail info@sakuravren.com

会長 寺田純子

2012年度は、「仲間づくり」のテーマをもとに、学習会・研修会、第31回ボランティアのつどい、広報紙「はらっぱ39号」等と活動してまいりました。会員間の交流は深められたのではないのでしょうか。多くの方々に支えられてきましたこと感謝申し上げます。

また、サポートセンターから「市民フェスタとの合同開催」のご提案があり、改めて「ボランティアのつどい」を見つめ直す機会となりました。2013年度は新しいV連に生まれ変わリーつになって進めていけるよう引き続きご協力ご支援願います。



第1回運営委員会(総会)のお知らせ

日時 2013年4月28日(日)10時~12時
会場 西部地域福祉センター 第1~3会議室
内容 2012年度活動報告、決算及び会計監査報告
2013年度役員体制・活動計画及び予算(案)
市民フェスタとの合同開催について(報告)



合同開催について

1月19日の第3回運営委員会開催にあたり「合同開催について」の意見集約を実施し、それに基づき運営委員会で意見交換を行いました。しかしながら十分に論議出来ず、更にその意見をまとめ、再度、会員の皆さんに意見を求め、臨時役員会を開催し、下記のような方向を決め、ボランティアセンター・サポートセンターに回答を提出しました。



【フェスタ合同開催についての回答の概要】 ▶意見集約の結果

- ①バザーなどの外向けの活動アピールは「市民フェスタ」でおこなう。
- ②V連会員だけでなくボランティアセンター登録の方や教育機関などにも呼び掛け、会員増員につながるよう「ボランティアのつどい」は開催する。また、会員同士の交流・スキルアップのための体験学習などの機会とする。

- ◆賛成 15通、
 - ◆条件付き賛成 8通、
 - ◆反対 6通、
 - ◆その他 2通
- (検討の余地あり、一任)
未回答 39

ここ数年「ボランティアのつどい」は、広く市民の方々に様々な体験を通して、ボランティア活動への参加を呼び掛けてきました。ただ、あまりにも多くの事を詰め込み過ぎた結果、焦点(何を伝えたいのか?)がはっきりしなくなったことを反省し、上記の2つに分けて開催することにいたしました。



第3回運営委員会報告

- ※ 役員改選に伴い推薦票の提出をお願いしました。
- ※ 合同開催について意見交換しました。

2013年1月19日(土)10時～12時
ミレニアムセンター佐倉 出席者:31名

<2012年度下半期活動報告>

- 9月14日 第2回運営委員会 26名出席
「V連活動に対するアンケート」にもとづき
意見交換会 (写真1)
V連日より48号発行
- 10月1日 赤い羽根共同募金
- 11月18日 地域交流会『ともに暮らす地域交流会IV
～もっと障がいについて理解を深めるために～』(写真2)
- 11月22日 福祉功労者表彰式出席
- 12月7～9日 第4回障害者作品展 実行委員



(写真1)



(写真2)

—2013—

- 1月9日 広報紙『はらっぱ39号』発行 6000部
- 1月19日 第3回運営委員会
- 1月26日 ボランティアのつどい事前学習会
ボランティアのつどい事前説明会(写真3)



(写真3)

1月30日～3月6日



ポスター展参加(サポートセンター主催)

- 2月9日 第31回ボランティアのつどい
- 2月23日 東日本大震災復興応援チャリティ
千昌夫コンサート 協賛・手伝い



志津地区・ユウカリが丘地区社会福祉協議会の皆さん

「ボランティアのつどい」の高齢者疑似体験・車いす体験、アイマスク体験コーナーに、ご協力頂いた志津地区及びユウカリが丘地区社会福祉協議会の皆さまありがとうございました。

また、ご指導頂きました志津南部地域包括支援センターと(福)愛光の皆さまにも深く感謝致します。

∞体験コーナー∞



収集活動報告

使用済み切手 24 kgが、9600 円になりました。
ボランティアセンターより募金袋生地代の協力
依頼があり、切手売却代積立金より拠出いた
しました。ご協力ありがとうございました。

訃報

手話サークル『希望』の代表で活躍されて
いた小林政明さんが、ご逝去されました。
心よりご冥福をお祈りいたします。